

ウィズバイク

RSG ライディングスクールへようこそ!

ウィズバイクスクールへようこそ(^^)

こんにちは、ライディングコーチのMINAKIです。遂に梅雨に突入ですね・乗れない時期はバイクの乗り方でもじっくり夢想してみましょう～さて今回も前回に続いて、タイヤとタイヤの性能も乗り手次第というお話です(^^)。



タイヤの風邪引きに注意!! (>_<)

「**タイヤは生もの**」という言い方がありますが、製造から時間がたてばたつほど劣化は進むのでこんな言葉が有るのですが、特に**表面の一度がむかれた瞬間からゴムの劣化が一気に進みます**。劣化を防ぐ油分が抜けて行く事が原因らしいですが、皮むきして数年放置すれば溝がバリバリ残っているにも関わらず、全くグリップせず!!なんて怖い思いをする事もあるので要注意です(^^;)。経験上、新品なら製造から3年位まで(レースレベルでは1～2年?)。使用後は1年がまともな走れる限度ですね。これを超えるとよくいう『**風邪引きタイヤ**』という状態になってしまいます。



以前も載せましたが製造週の写真です。

左二桁が製造週。(このタイヤでは「10」なので2月2周目位です)右二桁が製造年です(19年)

全てのタイヤに刻印がされていますので**自分のタイヤがいつ製造されたのか? 使い始めてどの位経つのか?**を常に把握しておきましょう(^^)/節約したつもりが、転倒で大きな出費にならないように気を付けましょう!

タイヤのグリップ

タイヤのグリップで重要なのが、**ブレーキを掛けた時の縦方向(タイヤセンター)のグリップと、コーナーリング時の遠心力に耐える横方向(タイヤサイド(ショルダー/エッジ))のグリップ**です。どちらもタイヤの性能(摩耗&劣化も含めた)に影響されますが、特に**サイドのグリップはそのコーナーの曲率によって必要なグリップ(力)が違う事**を知っておいてください(^^)

例えば、交差点やスピードが落ちるきついカーブで元気よくアクセルを開けても全く滑る気配のないタイヤが、ワインディングの高速コーナーでは、**アクセルを開けた途端に滑ってしまう**と言う事が起こります。これは**バンク中のタイヤには、コーナーで発生した遠心力(横方向)を受け止める力と、アクセルONでタイヤが空転しようとするのを止めようとする力(縦方向)の両方が掛かって来るから**です。

もっと分かりやすい言い方をすれば、前後でハガキ1枚と言われる**接地面は、遠心力で横へスライドしようとする力と、その場でホイールスピンしようとする力の両方に耐えている**訳です。(タイヤは大変・^_<))

仮にタイヤのグリップ力が「10」あるとして、どれだけの縦と横の力に耐えているの??

低速コーナーでは・・・

《グリップ力「10」－(横方向に耐える力「3」+縦方向に耐える力「7」)》\

*低速ではアクセルONによる空転がしやすくそれを止める力も多く必要。しかし遠心力は小さい。

高速コーナーやサーキットでは・・・

《グリップ力「10」－(横方向に耐える力「7」+縦方向に耐える力「3」)》\

*大きな遠心力に耐えるためにたくさんのグリップを使う。アクセルONに耐える力少ない。

(イメージ)



ライダーの皆さんは、遠心力に耐える(横方向)のグリップのイメージはあっても、そこにプラスして**縦方向のグリップが必要になる意識はあまりない**のではないのでしょうか? なぜなら横グリップはサスペンション、シートなどから感じ取りやすいのですが、アクセルONでの**縦方向のグリップは感じ取り難い**からです。これを感じ取るためにアクセルON時にタイヤの接地面に意識を集中してみましょう!

これは**タイヤのグリップの話でもありますが、実はライディングの話に繋がる事に気が付きましたか? コーナー出口で深くバンクしている人は遠心力大! グリップのほとんどを横方向に耐える事に使ってしまう**訳です。この状態で気持ちのいい加速は・・・もうお分かりですね(^^)☆限られたグリップを有効に使って安全に走りましょう～(^^)

次回は「**タイヤのグリップはライディングの仕方違う!?**」「**グリップはライダーが作る!?**」
こんな話をしてみましょう(^^)/ はがき一枚を2枚にする方法とは・・・

[ライディングコーチ MINAKI] RIDING SPORTS GARAGE 代表

西日本チャンピオンを経て1990年レースブームの真っただ中、国際A級へ自動昇格し全日本選手権を転戦。鈴鹿8耐に幾度も出場し完走。現役時代より教え出したら止まらない癖あり。現在は、ショップと各サーキットでの一般ライダー向けスクールを年間25回以上開催。コーチングノウハウを駆使してRSGレーシングを率い、同チームから多数の全日本ライダーを輩出。「RSGレーシング&スクールファミリー」で2015年2017年鈴鹿8耐を無事完走!

ライディング スポーツ ガレージ

〒811-1242 福岡県那珂川市西隈 4-9-5
TEL 092-951-2299 FAX 092-951-2288

「RSG で検索」

RSG HP <http://rsg-sports.com>

